

城西消費組合創立総会

(昭和7年2月28日)

国立国会図書館

特501

821



0026452000

0026452-000

特501-821

城西消費組合創立総会

[]

[昭和7. 2]

ADF



100 5618



城西消費組合創立總會

館會園町野中下府...所場

時零后午日八廿月二年七和昭...時日



目次

- 一、落合西郊武藏野三消費組合合同實行委員會報告
- 一、運動方針書草案
 - 1 一般運動方針
 - 2 經營方針
 - 3 組織宣傳方針
 - 4 班に關する方針
 - 5 婦人に關する方針
- 一、城西消費組合規約草案(別冊)
- 一、關東消費組合聯盟役員推選ノ件
- 一、關東消費組合聯盟第十二回大會代議員選出ノ件
- 一、關東消費組合聯盟第十二回大會提出議案ノ件
- 一、關消聯單一化促進ノ件
- 一、新合同組合名稱決定ノ件

1. 5. 6. 11. 13. 28
 禁止可紙一紙
 (参考紙ハ禁止意見)

(代購寫)

2.29 P2 野中(印)

城西消費組合創立總會召集狀

會場畧圖

◆城西三組合の組合員諸君の熱烈なる協力支持に依り、我々は別紙報告に見る如き成績を以て此處に合同創立總會を開催する事になりました。今や、世界的に深刻なる經濟不況は我々の生活を日に日に苦しくさせています。此の中に立つて我々の臺所を守つて行くには、我々は合同に依つて凡ての力を一つに集めて大きなものとなり、經營と組織とをグン／＼確立して行かねばならぬのであります。

此度の總會は城西地方の消費者の團結に大進捗を與へた上に於て歴史的意義のあるものであります。今年中には何千人にも組合員を増やし、消費組合の任務を益々力強く果して行くには經營及組織を如何に進めるべきであるかを充分に討議し鍛へ上げて頂きたいのです。

萬障御繰合せの上一人残らず出席して此の總會を有意義なるものたらしめられむことを切望します。

◆尙、餘儀なく御出席出来ぬ方は別紙委任狀に記入の上前日迄に常務員に御渡し下さい。

◆總會終了後は面白い懇親會を開きます。

尙、總會終了後は、直ちに懇親會に移ります。各班からの競演餘興、婦人の芝居、常務員のハローモニカ合奏、其他隠し藝等の面白い餘興があります。

是非、御家族全部で御出かけ下さい。

◆尙、懇親會は夕食費として金十錢宛御支出を願ひます。

合同實行委員會



80W20109

特501
821

報告

一 昭和六年三月二十九日の武蔵野消費組合の總會に於て西郊消費組合との合同が提案され兩組合より合同問題協議委員が擧げられ之について聯盟本部より落合、和田堀の四組合の合同問題とし關消聯單一化方針に依つて研究實現に向ふべき方針が提案された。此の方針に基いて他の二組合よりも合同問題の研究をなすべき委員を擧げた。此の委員會は四月十四日に第一回委員會を開き、爾來九回の協議會及其他の各種の小委員會を開いて研究を重ねた。此の協議會は細心誠實なる協議を重ねたるに拘らず、問題を實踐に移すべき方法の上に若干の誤謬を有した。これは協議會が「個々の問題の想像的理論的研究の埒内に捕はれ、問題の具體化、大衆化を怠り、一方客觀的狀勢に對する認識不足の故に、遂に其の自主性を失つてしまつたからである。

然るに、此の「地區組合合同より聯盟單一化へ」のスコーガンは他地方への大なる刺激となつて城南、江東は、我が城西に先立つて數組合の合同を實現した。秋の客觀的狀勢は、五月頃と非常に異なり、一刻も合同による大組合の結成に對し足踏みすることを許さなかつた。各組合に加へられた彈壓、壓迫、ニセ消費組合の裏切策動等、資本家地主の強力なる攻撃に對して、我々の消費經濟を擁護伸長するには、地區合同から聯盟單一化へ邁進せなければならぬ

事がハッキリ判かつた。

二 即ち労働者農民及勤勞大衆の生活は悪化し失業者は増加し滿蒙戰爭の開始、フオシオムの波は高まつて來た。又大資本家大地主は世界的な恐慌の深刻化に依る負擔を民衆の犠牲に押しつけようとして狂奔し、之に對する民衆の反抗は益々、激しくなつた。

消費組合を要求する聲は益々、高まつた。此の間各組合はユースに班會に合同の必要を大衆化し其の力を増大する爲に地區の合同を進め、聯盟の單一化に進むべき聲が組合員全體から擧る様になつた。

三 此處に於て十二月十五日に聯盟主催の下に城西地區の合同に關する懇談會が持たれた。此處に於て、急速に合同を實現すべき事の必要が強調された。

四 西郊及和田堀の二組合は組織經營の確實を期する必要上十一月合同總會を開いて合同し、全般的に非常なる利益を受けた。即ち金融を豊富にし、物價を下げ、組合員を獲得する上に於て大いなる利益を得た。

五 合同實行委員は落合四名、西郊八名(外二名追加して十名)武蔵野六名が選出された。之は合同の實行を各組合に依つて委任されたものとして選出された。第一回委員會は一九三一年十二月二十六日に開いてより一九三二年二月二

十三日迄に七回の會合を三組合廻り持ちにて開いた。
 六 此の間二回の三組合合同理事監事會を開いて合同に關する方針を確定した。

七 合同實行委員會は次の如き委員會を設けて各専門委員を擧げて事務の進捗を期した。
 合同に關する一般方針委員會
 強力なる共同經營部委員會
 本委員會は後に共同經營部の活動をなす。
 各組合の資産状態に關する委員會
 之は後に損失對策委員會となる
 許可組合に關する委員會
 組織の擴大強化に關する委員會
 之は後に組織宣傳部に發展す

八 合同實行委員會の經營に關する経過—第三回會合に於て陣容を確立し、常務者及各組合の經營部員を多く吸収した。大區域の配給を合理的ならしめる爲に、オートリアカの購入の必要を認め、其の調査研究をなした。基金を組合員の支持協力に依つて作る事が決定され其の爲めに、増口及寄附を募集する運動に著手した。
 事務組織委員會を作つて、合同後經營事務の段取を決定し店舗が従來の通りでは不便であるから、委員を擧げて研究を進めた。
 一月中には委員會等を續開して、帳簿、金融、仕入、配給

等の際について全般的に充分なる研究を積み、二月一日からは先づ經營を統一し、仕入、金融、帳簿事務及配給組織は本部に於て完全に統制することとした。殊に帳簿組織は簡便なる合理的方法を採用した。此の經營の統一に依つて合同の最大難關は突破されたと云ふことが出来る。
 只だ西郊は法人組合であるために、形式上では別組織のまゝに抱含する事とした。その合一の基礎をなす三組合の貸借對照表は綜合表中に示してある。
 合同前に各組合の欠損状態が非常に懸念されてゐたが、合同による大衆團結の壓力を以つて、我々は斷然たる無産階級的清算を加へ、欠損勘定を合同前欠損金八八圓餘、西郊特別賣上未收金二四〇圓餘(内拂込出資を清算する時は實際は二〇八圓餘)合計三二八圓に整理し得た。而も之れに對して、準備金、積立金、繰越金(この中七九圓は備品償却資金として除外)剩餘金等の利益勘定一八四圓を有するから差引實際の欠損状態は一四四圓餘に過ぎない。
 經營委員會の成立後に於ける活動を項目的に擧げれば
 ▽部署の決定 ▽帳簿、日計表、諸傳票の統一と技術化
 ▽統一定價表の發行 ▽オートリアカー購入着手 ▽店舗移轉計劃 ▽欠損對策委員會と協力せる伊勢崎銘仙即賣會計劃 ▽常務員給料の決定 ▽二三仕入に關する件 ▽中央金庫より五百圓を短期の借入(西郊名義にて)
 以上の如くである。

落合、西郊、武藏野三組合綜合貸借對照表
 一九三二年一月三日

借方	落合	西郊	武藏野	合計
出費未拂金	一、六五〇〇〇	三、三五〇〇〇	二、五五〇〇〇	七、六五〇〇〇
出資未拂金	—	—	—	—
中央金庫未拂込出資金	—	一四八五〇	—	一四八五〇
借入金	—	一、七五〇〇〇	三、六七〇〇〇	二、二七〇〇〇
假受金	—	—	—	—
家庭會假受金	—	—	—	—
經費未拂金	—	—	—	—
仕入未拂金	—	—	—	—
準備金	—	—	—	—
特別積立金	—	—	—	—
六年度繰越金	—	—	—	—
剩餘金	—	—	—	—
貸方	落合	西郊	武藏野	合計
未拂込出資金	—	—	—	—
關消聯出資金	—	—	—	—
關消聯出資特金	—	—	—	—
別出資金	—	—	—	—
中央金庫	—	—	—	—
出貨金	—	—	—	—
家貨敷金	—	—	—	—
備品造作	—	—	—	—

假拂金	三、六〇〇	九、〇〇〇	六、九四〇	九二、八〇〇
相救假拂金	—	—	—	—
寄附豫約金	—	—	—	—
牛乳保證金	—	—	—	—
自動車債券	—	—	—	—
賣上未收金	—	—	—	—
預金	—	—	—	—
現金	—	—	—	—
配給品現在高	—	—	—	—
西郊特別賣上未收金	—	—	—	—
合同前欠損金	—	—	—	—

九 組織に關する経過
 二月二日に開かれた組織委員會は、合同組合の左の事項につき討議した。
 1 内部組織及機關について
 2 班について
 それらは再び小委員會に任せられ、充分研究されることになった。
 尚、和田堀に於ける勞働者懇談會に和田堀方面の勞働者組織の端緒を作り、早稻田車庫職場班の對策に参加した。
 第四回實行委員會にて陣容を立て、婦人委員會及爭議應援委員會を構成し、夫々活動を開始すべきことを定めた。

一〇 此の間各組合は、合同班會(武藏野、落合)單獨總會(西郊一月二十四日、落合二月七日)紙上總會(武藏野)及二月の班會を城西全地域に開催した。之等は從來のものに比して、多くの點に於て成功を収めた。即ち全體として合同の壓力の現れである。二月の班會には全地域に約百二人を動員した。

一一 損失対策委員會報告合同に先だつて各組合の赤字補填は絶対に必要であるとの見解の下に生れた本委員會は、一月六日武藏野消費組合に於ける第一回の會合の席上、まづ主として武藏野消費組合の欠損補填案を採用することを決議した。

- 一、伊勢崎銘仙の委託仕入の利益
- 二、消費組合の文献出版の印税の寄附
- 三、蜂蜜の豫約仕入の利益
- 四、個人より現金の寄附
- 五、色紙短冊の即賣

右の外に、武藏野消費組合にては、昨年の臨時總會の決議により、各自の出資額を二割減額し、その不足分を新に出資することによつて、現に欠損額中より、四百二十二圓(一九三一年六月以前の組合員數二百十一口)を削減した。

以上は、本委員會の活動の大略で、これによつて吾等は合同に際して各組合共出來得るならば、全く赤字をなくしようと思つてゐる。さうすることによつて、合同後の經營状態

▲城西消費組合一般運動方針草案

第一 我々の生活はますます悪化してゐる。

一 世界の動き

(イ) 我々は破局的な世界經濟恐慌の中にある。恐慌はドシ／＼とひろくなつて、とどまるところを知らない。ブルジョアやブルジョア學問者は、この恐慌を我々の目からゴマかさうとして、色々な學說や宣傳を持ち出したが、それらはつき／＼に、事實によつて打ち破られた。歴史的にみて、資本主義はもはや景氣を立て直す力を失ひ、老衰して腐敗してゐるのだ。ブルジョア代辯者さへが、絶望して號泣してゐるのである。資本家階級はこのドタン場に立つて、恐慌からの血路を、労働者や農民や勤勞大衆や植民地民衆を犠牲とすることによつて見出さうとしてゐる。

(ロ) だが、地球の六分の一では、恐慌は全然ない。それは労働者、農民の國サヴェート同盟である。そこでは資本主義は完全にうち倒された。巨大な「五ヶ年計畫」は、四ヶ年で成功的にやりとげられようとしてゐる。社會主義はグ／＼と建設され、勤勞大衆の幸福は完全に保證されてゐる。世界のブルジョアが、狂氣の様にこわがるのも無理はない。資本主義の諸國は、相互の利益のためには戦争さ

サヴェート同盟

をより圓滑になしうると信するからである。

一二 最後に市電早稻田車庫従業員消費組合準備會について一言する。既に落合消費組合との連絡の下に組合員を獲得して居たが、延び方が思はしくなく今日に至つてゐる。だが合同運動の起こされると共に、早稻田車庫従業員の間には消費組合熱は勃然と高まり合同せる新組合への信頼は非常に高まつた。やがて早稻田車庫の中に我々の旗が立つ日も遠くないであろう。

へやつてゐるのに、反サヴェートのことになると實によく一致協力して、ぶつつぶさうとねらつてゐる。然しこれらの資本主義諸國の労働者、農民、勤勞大衆及び植民地の大衆、サヴェートへの同情は、すばらしく増大してゐる。

二 日本情勢

(イ) 首切り、賃下げ、減俸、勞働強化が、嵐の様におそひかゝつてくる。物價は暴騰し、小作料、借金、租税、電燈料、肥料代等々は我々の生活をおしひしやいでゐる。三百万の失業者、數百萬の飢えてゐる農民、夥しい勤勞中産階級はげしい勢で窮乏化してゐる。東北、北海道地方の饑饉は實は饑饉でなくて疲弊の極であることが分つた。これは東北地方に限つたことではなく、全國の貧農はみんな、ンにおそはれてゐるも同然である。地主と政府の米倉には無限の米がみち／＼してゐるのに、その倉の軒下には飢えて倒れ伏してゐる兄弟がある事實を思へ！

一方、反抗は日に／＼強くなつて、天下の物情は正に騷然として、一ト騷動來さうな様子である。支配階級はこの深刻な社會不安を次のやうな二つの方法でおしきらうとしてゐる。

(ロ) 第一に戦争である。資本家にとつて、内地は、搾取にせますぎる。豊富な原料産地であり、又販路である滿蒙を

戦争

殖民地とし、支那を再分割しなければやつて行けない。支那朝鮮の兄弟から更に非人間的な搾取をやらうと言ふのである。三井三菱等の資本家の政府は、軍隊をドン／＼送つてゐる。これが満洲事變、上海事變である。「國家の生命線」といふことは、實は「三井三菱の生命線」といふことであつた。

(ハ) 第二にはおつびらな暴力支配(腕づくで支配を強行する)である。日本の政治の中心である議會主義は、安達の協力内閣、軍部ファッショの陰謀問題以來、いよくその影がうすくなつた。ファッショ運動は、満洲事件からも分る様に、金融資本の獨裁の運動であるのであるが、ファシスト達は皆一應は「資本主義に反対だ」と言つてゐるので、この口にだまされて、自分の味方だと考へてゐる人も少なくない。殊にこのファッショの中には、消費組合をやつて、消費者大衆を迷はし、消費組合の統一をこわさうとしてゐるものもある。

(ニ) 戦争といひ、ファッショと言ひ、直接間接我々の生活をドン底までおしこんでゐる。不平、不満、反抗が民衆の攻撃に對して、のつぎならぬ必死の防衛をなし、逆襲せねばならないといふ認識が、今や、労働者、農民、勤勞大衆の陣伍の中に湧き起つてゐる。ストライキや小作爭議の件数は未曾有の數に上り、そのやり方も深刻となり、市

街戰、暴動の形をもつてゐる。

(ホ) 犬養内閣を作り、金輸出の再禁止によつて、一夜の中に數千萬圓儲けたのが、三井三菱の大ブルジョアであつた。再禁止、獨占價格、高い關稅壁等によつて、物價はひじい値上りだ。殊に我々の階級にとつて一番大切な食糧品が高くなつた。米十五キロについて、五十錢餘高である。今迄一圓で買つたものに一圓三十錢支拂ふ動定ぢから、五十圓の給料取りは三十五圓に賃下げされたと同じことになつた。我々は事ごとによせる。だのに、彼等は事ごとに肥えて行く!

一九三二年、今年こそ物價高にフンゲキしてゐる無産者大衆は消費組合へなだれをうつて入つてくるであらう。消費經濟のために、消費組合のやる闘争も亦、今迄になかつたほぎ、鋭く大規模に行はれるであらう。次に、我々の住んでゐる城西地域に於ける我々に日用品を賣つてゐるデパート、市場、小商人及びニセ消費組合について考へて見よう。

三 我々は日用品をどこから買ふか

(イ) デパート 大震災後、新宿は大發展した。新宿は多くの勤勞階級を主として、それに早稲田、新宿、和田堀の労働者階級と新小地主を、顧客として、東京第一の繁華な一大商店街となつた。新宿は、中央線のかなめでもあり、將來ますます經濟

上からも、政治上からも重要な地點となるであらう。大資本家や商人は、勿論、ぬけ目なく新宿に目をつけた。「サーヴィス」を餌にして、廉賣市場をもち、殊に新宿三越の如きは、臺所用品を含めて、無料配達(本當はそれだけの料金は既にとつてゐるのだが)を淺川驛までもやつてゐるが、これはみんな宣傳であつて、デパート仲間でもうらやまれる程もうけてゐる。一方には幾百の若い従業員を酷使しながら、一方我々消費者から暴利をむさぼらうとしてゐるのである。

(ロ) 公私の市場(マーケット、チエンストア) 公私の廉賣市場は、この地域の急所／＼にくまなく建てられて、その數は數百に及んでゐる。公設市場は社會政策といふ美名の下に敷地家屋を無料か又は安く借りてゐる。これは市場に加はつてゐる二、三の商人を除いて大多數の小商人をうち倒すことである。毎日の様な特賣デー、謝恩デーでもつて、安い／＼と宣傳して、儲けてゐる。市場は決して、消費者のためのものではなくて、小商人がデパートなどに對抗するために、我々を巧みにあざむいてゐるもの

(ハ) 小賣商人 中央沿線吉祥寺に至る間、南北の西武沿線(青梅街道)、京王電車筋(甲州街道)、小田急筋、練馬村山街道筋、その他要所を中心として、小商人が最も發展してゐる。これらは

共立消費組合
豊多摩共働社
同 泉支部
労友社

裏切り消費組合聯合會

家庭購買杉並支部
共同會表窪出張所
市電共濟會

天下り購買組合
市電の伏魔殿

これらは、少數幹部の經營する個人商店と變らない。恐慌の犠牲になつてゐる貧乏な人はふりすて、有産者を相手としてゐる。窮乏した者の生活を守らずして、消費組合本來の使命がどこにあらう？ そうだ。彼等は決して、臺所のことは考へない。もうけさへすればいふんだと彼等は自分で言つてゐる。消費者の生活を守つて戦ふ代りに、消費組合を骨抜きにし、資本金をまねて、あつぱれ見事に金持ちの手先となつてゐる。そして消費組合の看板にかくれて、消費組合の眞實の大同團結を破壊しようとする、憎んでも餘りある裏切者である。

だから彼等は、何も知らない人を一寸だますことはできて、たちまち尻尾を出し、大衆の憤激をかひ、内部には、對立と動搖がたへす起つてゐる。彼等の進展は決してよくない。これでは、つぶれて了ふので、産業組合中央會あたりから、金を借りて、我々の地域へ店を出してきた。こんなことは國際的にブルジョアやその手先幹部がよくやるこ

亦、格段の飛躍をもつて、増加し、二倍の組合員となる日も近いであらう。内部の組織も著しく強くなる。我々の力は只に數倍するばかりでなく、一舉にして十倍にもなるであらう。

(口) 我々の合同は、城南、江東地域の合同と相俟つて、強固な消費組合の中央部、關東消費組合聯盟を一つの組合とするため、強固な礎石となつてゐるものである。我々は關東消費組合聯盟に加盟してゐる。關東消費組合聯盟は、我々を過去七ヶ年に互つて指導してくれた。それは文字通りに「親子」の關係にある。我々が合同の發展を得ることができたのは、聯盟の指導の下に正しく戦つてきたからであつた。だからニセ消費組合の連中は、我々を關消だからこわいといつてゐるほぎである。關東消費組合聯盟は、よい品を安く配給する中央部であるだけでなく、ひろく我々の利益のために戦ひ、就中激化した階級戦の輻重障として活潑に活動してゐる。そして消費組合も亦、究極的には、資本主義打倒の日まで闘争に参加すべきであるといふ階級的、闘争的方針を身をもつて示してゐる。だから労働者階級、農民階級一般労働大衆の信頼は實にすばらしいものである。あのメーデーの給水隊は、すべてのメーデー労働者に何とも言へない親しみを與へ、口をついて出る「關消萬歳」の叫が、それを如實に物語つてゐる。我々は、關東消費組合聯盟が、最大最古の組織であるばかりか、階級的利益の

とである。しかし彼等のみにくい策動や恥しらすな悪口なきにおかまひなく、我が組合は、不拔の信頼を得てゐる。發展につぐに發展をもつて、彼等反動幹部へ返答を與へてゐる。
こゝに我々は、以上の様なものにかこまれてゐる我が組合の今日の狀態をはつきりとさせておく必要がある。

第二 我が城西消費組合の現在の情勢

(イ) 恐慌は嵐の様になります。ひびく臺所をおびやかす、デパートやなんかはすきさへあればねらひ、ニセ消費組合は意識的に戦ひをいざんでくる様な今日の情勢の下で、これらのものを打ちまかし、良品を安く、配給も便宜とし、廣く消費者の利益を守るにはこれまでの様に、組合が分散してゐるは不十分である。一つ一つの組合ではやれなかつた様な多くのことを、長所を合せ、短所を補つたところの大合同の力をもつてやらねばならぬといふ認識が各組合の間に強くなつた。全組合員は合同の日、統一の日、新しい希望をもつて新しい闘争に立ち出でる日を待ち望んだのであつた。落合、和田堀、西郊(和田堀と西郊は既に十二月合同した)、武藏野の四兄弟組合が城西消費組合の旗の下に集つた。市電早稻田車庫の準備會も参加する決心を示した。今や我が組合は、七百五十餘名が團結した大組合である。經營上の利益はたちまちはつきりと現れてくる。組合員も

ためには一歩も退かないといふこと、我々がこの關消に加はり、その闘争に積極的に参加して來てゐることを高らかに誇るものである。

(ハ) 關東消費組合聯盟は、全國の消費組合と腕を組んで全國的な消費組合を作り上げることを日程にのほせてゐる。日本無産者消費組合聯盟準備會がこれである。聯盟を單一化する事は、この全國的組織を眞に完成させるための最大の基礎となるものである。我々は東京を中心とする地方から、全國的にすべてのことを解決せねばならない實狀におこして、その力をもつて眞の解放を得ようとするのである。我が城西消費組合は、地域的に、又歴史的に、極めて重要なつながりをもつてゐる。聯盟單一化と共に、日消聯の擴大強化のために、巨大なる炬火とならねばならない。かようにして、はじめて眞に國際消費組合運動の流にのりもつとも力強く闘ひ進むことが出来る。
我々は今まで、第一に我々の生活の困難さを分析し、第二に城西地域の資本主義的な要素をしらべ、次いで、我々自身の過去と現在をみた。こゝから、我々の今後の任務がでくくる。我々の行動は、その一つ一つが、消費組合運動の發展の上に大きな影響を與へるものであることを考へて、慎重な態度をもつて、精力的に實行して行かねばならぬ。

第三、城西消費組合の任務

一、一番キソ的な任務について

(イ) 消費組合は、その数から言つて、一切の消費者即ちすべての勤勞大衆を含む最大の組織であるし、又實際にさうなる様にしなければならぬ。臺所といふ見地に立つて、いはゆる程度の高い政治的意見なきには何ら關はらず、資本主義の壓迫下にある、すべての勞働者、農民、勤勞大衆の組織のために努力し、その利益を守らねばならない。この利益を守るためには、勤勞大衆の絶對多數者を組合に入れ、飢餓と困窮に對し、自由をめざして、全消費者が總動員して戦はねばならない。

(ロ) 多數者を獲得する上に、何よりも先づ、工場、經營企業の勞働者に手をさしのばさねばならない。勞働者は資本主義の下で、一番搾取され、壓迫され、その故に一番資本主義に對して闘争力をもつてゐる階級である。勞働者を組合に入れることは今日までいろいろ骨折つたが勞働者の数はまだ非常に僅かである。しつかりした勞働者が居ないと力が弱くばかりでなく、眞の解放のための闘争はやれない。そんな困難があつても、我々はこの方針を斷乎としてやりとげる義務を負ふものである。勞働者階級を我々の消費組合へ入れること、消費組合を勞働者解放運動のきつてもきれない本質的な構成部分とすること、即ち階級戦

闘満にして進歩的な活動のために、よく統制されること、最も重要である。諸方針は別に具體的にくわしく述べられる。こゝでは、一般的にと考へられものだけを次にとり上げて行かう。

二、對外的な活動、主として組織活動について

(イ) 資本主義の攻撃は一番直接に勞働者階級に向けられてゐることは、前記した通り、これは對する勞働者の闘争は、又最も強いものであるが、最近異常にゼネラルストライキデモ、市街戦の形をとり、頗る尖鋭となつてゐる。輻重隊は、この戦に常に、積極的に入りこんで行き、あらゆる方法で支持せねばならない。東京市電の共済會は平素は市電の勞働者を商人と結託して二重に搾りながら、いざストライキといふ時には、糧道をたつといふ慘酷なブルジョア機關となつてゐるし、消費組合聯合會や天下り購買組合は、闘争を支持しないばかりか、却つて敗北させることに力を合せてゐる。我が關消聯の永い勞働者の闘争に對する信義は、今日絶對の信任を得てゐる所以であり、そのために、我々の組合員はドン／＼とふへ、その上團結が非常に強いことは、既に經驗した所である。

(ロ) 貧農のくらしがどんなにみじめなものであるかは、東北地方の一例をみても十分にわかる。我が地域内の三多摩地方に於ける農民運動も、ます／＼活潑となつてゐる。農村に消費組合を作り、安い野菜類を買入れると共に、こち

の輻重隊とすることは、我々がせひとも今日やらねばならない絶對に緊急な仕事である。

(ハ) 一定の目標をもつて、例へば家賃、地代、ガス電燈値下げ等のいろ／＼な目標にしたがつて、一般の大衆の利益のために、闘争を組織し、組合員は勿論のことだが、組合に入つてゐない人々も、十分に活動できるやうな廣汎な活動をくりかへし／＼行はねばならない。こんな活動は從來餘りはつきりと考へてゐなかつたけれど、我々の眼界は組合範圍だけに限られたのでは不十分であり、すべて消費者のために、彼等自身の問題を取り上げて活動することがせひとも大切である。これが現在の急迫してきてゐる一般大衆の解放運動の發展が命づることである。組合はこの様な闘争の先頭に立つて、一般の人々の信頼に價ひする様に働かねばならない。この様な行動を通して、組合員をまとまつてふやすことができ、組合を非常に強いものとするこゝとが出来るのである。

(ニ) 我々が活動して行く上に、丁度魂の様にこんなことも貫らぬいておらねばならぬことを述べてきたのだが、これらの活動は我々自身の組織の中央部である、關東消費組合聯盟の單一化及び日本無産者消費組合聯盟準備會の擴大強化の方向へ向けられることを忘れてはならない。

(ホ) 組織方針、經營方針、教育方針等々は、慎重に堅固にうち立てられねばならぬ。それはすべて、組合の統一的ならから力強い手をさしのべて、勞農のかたき同盟をきづき上げねばならない。かつて、鶴川村の争議を我々は應援したが、このことに對して、特別の方針をもつて居らねばならぬ。

(ハ) 城西の地域で、非常な數に上つてゐる中産勤勞大衆はおそろしい勢で窮乏化してゐるといふこと、従つて我々の陣營の方へ次第に近づいてきてゐるといふこと、及び我々が多數者を組織するといふことから、この組織化のために一層努力し、宣傳活動を強めねばならぬ。

(ニ) 失業者は、それが勞働者であると、俸給生活者であるを問はず、日増にふへて、實に驚くべき數となつてゐる我々は、失業者とその家族の生活を守り、且つ組織するために特別の對策を持たねばならない。經營上はとても困難であるが、組織部と經營部は力を合せてこの階級的任務をやらねばならぬ。それは、先づ失業者は資本主義の犠牲者であるからであり、この様な壓迫された力を團結してはじめて、資本家階級への強い逆襲の一部隊とすることが出来るからである。失業者救済のことは、かの商賣萬能のニセ消費組合には微塵も出来はしない。

(ホ) この地域には、小商人が特別に多い。我が組合が發展するので、彼等は商賣敵として我々をにくんでゐる。我々は決して彼等を破産させる目的をもつてやつてゐるものではない。彼等の「敵は決して階級的な消費組合ではなくて

大商業資本であり、デパートであり、資本主義そのものである」ことを平素常に納得させねばならぬ。同時にデパートや市場に對する彼等の闘争を支持し、組合自身が闘争を組織して、共同で戦ふ様にする。そうでないと彼等は、氣が小さく、目前のことしか分らぬため、我々に對立し、フアショのうまいエジキとされて了ふであらう。小商人階級の働きかけをなほざりにしてはならない。

(ヘ) 自分達の共同食堂、共同浴場、託児所、診療所等を作りたいといふ希望は非常に強い。この施設はできる限り順々に作るやうに努力せねばならぬ。組合を根強く大衆の中にもちこむ良い方法である。

先に述べた様に、組合員外の人々をも動員する場合は、組合が直接に指導する場合と、ガス値下同盟といふ様な一應異つた組織をもつ場合でも、よく考へて、適當な方法を忘れない様にする。この様な闘争は勿論くりかへして行はれるのであるが、後に何らかの組織を残すことが肝要である。尻きれになつたりすることは、不信頼を招き、再び戦ふ足場をなくすることとなる。要するに信頼を確保すること、これが眼目である。

(ト) 以上のべた様なことは、何をやるにも、勞働組合農民組合なきの密接な提携は勿論必要である。こんな場合に、よく、政治的な意見の相違をもち出す人があつたが、臺所を守るといふ基礎的な態度を失つて、徒に對立して、連帯を

は大變な間違ひだつた。再びこれをくり返してはならない。

(ロ) これらのニセ消費組合をおざらしてゐるのは、産業組合中央會である。これらのブルジョア諸機關とはいろいろ問題で戦ふのであるが、先づ我々にはそれへ加入する様に戦ひ、その内部に於ける活動を極度に重要視することが必要だと考へる。産業組合中央會に組織されてゐる膨大な無産階級のためにも、我々のみが眞に戦ふことができるのであり、もし我々が捨て、おこならないうつまでも魔睡薬のギセイとなるであらう。

(ハ) この外いゝんな闘争を我々はやらねばならぬのであるが、こんなことをやつても、フアツシヨ化した支配と衝突する場合は實際に多いだらう。正しい要求を掲げて、皆んなで押しかけるといふ大衆動員の力をもつて、相手を屈服させる様にせねばならない。

四、内部の編制について

(イ) 外に向つて活動するにも、内部の活動なしには行はれない。内部の活動は、言はなくてもわかりきつたほごに重大なことであるが、我々も注意の上には注意すべきである。組合の活動はすべて、組合全員の意志をよく反映し、決められたことは全員に大衆化され、全員の總動員で實行されねばならぬ。

(ロ) 組合諸機關については、夫々別にのべられる筈である

破る様なことなことはないやうに氣をつけねばならない。食堂や診療所を作る時にも、勞農救援會と提携せねばならない。勞農救援會は超黨派的に東北キ、ンの場合等勞働者農民を何くれとなく救援するものであるが、我々はこれを支持し、組合員は、救援會の班へ入るべきであらう。これを通じて、全國の大衆と暖き手を握り合ふことになり、又組合の發展にも役立つであらう。

三、組合のやらねばならぬ反對闘争について

(イ) 消費組合の統一を破り、無産者をブルジョアに賣り渡さうとするニセ消費組合が、我々にむかつてくるのは國際的な現象であるが、これはブルジョアの戦術なのである。この地域には、そんなものが特に多くできてゐる。消費組合の裏切者、東京共働社その他のニセものは、もうけ主義である限り、普通の商人と同じく、恐慌の嵐の下で行きつまるものである。だから組合員や従業員をあざむき搾取せざるを得ない。そこで内部に、反對が強くなり、我々の組合へ入りたいといふ人が段々に多くなる。従つて彼らはブルジョア機關と結びつき、この危険を押しきるためにフアショの正體を急速に現はしてゐる。我々は、これらの反動的なダラ幹を消費組合から追放して、その影響の下におかれてゐる組合員を正しく導き、我々の組合へ入れるやうにあらゆる方法で戦はねばならぬ。反動消費組合を粉砕するといふ様な、政治的な問題を、今まで過少にみてゐたこと

が、これら諸機關は全體として統制のあるやうに活動せねばならぬ。廣い地域と多くの人を我々は擁してゐるので、進んでゐる地域もあれば、比較的おくれれてゐる所もあり、勞働者の職場班もあれば、サラリーマンの地域班もあり、政治的意見についても異つてゐるのであるから、こんなことも、その所と人に應じて具體的に行ひ、決して公式を押しつけたりする様なことがあつてはならない。伸縮自在な態度が必要である。そうかといつて、組合方針を弱めたりすることを許すのでは斷じてないことは言ふまでもない。

(ハ) 班會は他の組合ではまだ餘り見られない我々の特徴であつて、この班會の活動のために、例へば、武藏野の如くに組合の危機を救つた實例さへある。班會は極めて重要なので別に非常に詳しく、検討されてゐる。

(ニ) 元來消費組合では、組織と經營とは、切りはなせないものである。それは一つのものの二つの面にすぎない。我々は屢々この二つの背離を経験した。これは必ず組合に痛手を負はせる原因となつた。二つの統一については特に留意すべきである。又、組織活動のためにも、經營利益から當然、適當な額の活動豫算を得る様にし、活動分子も、或は經營或は組織といつた様に偏らぬ様に氣をくばる必要がある。兩者の完全な協力は組合に最大の動力を與へることになる。

(ホ) 平凡なことで、又一番に重要なのは經營である。合同

の結果、配給を早くするために、オートリアカーを買ふ。品物も實際に於いて安くし、合同の實益を目に見えさせることは絶対に必要なことであるが、危つけのないガッチリした経営は、我々が第一に望むところのものである。

(ハ) 消費組合は、壺所のことだから、特に婦人に對して對策をもたねばならない。婦人委員會と組織部は力を合せて工場婦人を組合へ入れること、勤勞婦人の動員―組合活動(特に經營部)への積極的参加を計らねばならない。

(ト) 青年少年の組織を作ることと組合にとつて多くの影響を與へる。青年會、子供會を作るために、對策委員會をもつべきであらう。

(チ) 又組合外の人も多く入つてゐる家庭會などは自主的なものではあるが、組合ともよく連絡し、たへず正しい指導をおこたらず、そのメンバーはなるべく組合へ加入させることが大切である。

(リ) この外に、補助的な活動として、文化的施設をもち、文化教育を普及させることは、大きな意味をもつてゐる。近頃、班會をキツとして、文化的な團體が自發的に作られてゐることは、十分に注目すべきことである。スポーツ等も亦面白く、有益なものであり、組織の上からも役立つ場合が多い。

(ヌ) 教育活動の重大さについて、特に述べておきたい。教育は、今迄餘り問題とされなかつた様である。教育活動が

度は徹底的に排撃せねばならない。花火の様にバツと音を立て、すぐにきえて了ふ様なことは、我々には全然不必要なばかりか、むしろ害になる。我々の運動は言葉少く、ぢみにコツ／＼と運動のために働くことだけを望んでゐる自己批判は早く、容赦なく、且つみんなによつて行はねばならぬ。恐慌の重壓を負つて、反動ファツションが押しよせてくる時、しかも我々は急速に躍進せねばならぬ重大時機に際して、自己批判が、十分に行はれないなら、過ち少く進むことは所詮望まれないだらう。

第四 むすび

我々のさし當つてゐる任務について、かなりくわしく述べてきた。しかし言葉や文字によつては、勿論十分に盡すといふことは出来ない。この方針が我々組合員全部の胸の中にたゞみこまれ、實行にうつし、我々の陣地を擴大強化するだらうことを期待してゐる。我々は實に、この渦巻き進む帝國主義の時勢に、なさねばならぬことを無限にもつてゐる。日消聯の旗の下に、消費者の利益を擁護、伸張し、階級闘争の一部隊として、最後の勝利の日をめざして戦ひ進まねばならぬ。

日用品を安くしやう
城西地域にゐる働く人はみんな組合へ入れよう

行はれないと、組合を自然のままにほつておくことになり、組合の理解を十分にさせることも出来ず、そのために組合の指導は少數の人だけとなり、組合員とのつながりもきりはなす結果となる。且つ、新しい活動的な人が出てくることも不可能となる。こんなことでは、活潑な進取的な大衆活動はとて望まれない。教育といつても、これは決して書齋の研究だけを言ふのではない。否、むしろ實際の活動について研究するのが最もよい。困難は最良の教師である。組合の幹部を養成するにもこんなことを考へて、人材をドシ／＼出さねばならぬ。毎日々々おきてくる事件について、いつも正しい意見を組合員によく分らせ、メーデー國際消費組合デーなどには大衆動員して實際の教育宣傳活動を強化せねばならない。

(ル) ニュースは大衆的な活動に必ず要するものである。聯盟や日消の新聞の大衆的編輯に参加し又新聞をみんなによませることはやらねばならぬことであるが、又我々のみのニュースを出すことはそれに劣らず大切な事業である。ニュースは面白く、平易で、しかも爲になり、編輯上の技術と共に、印刷上の技術もうまくやつて、親しみのあるものを出すことは言ふまでもないことである。

(オ) こゝで、これまで我々のおかした最大の缺點を指摘することは重要だと思ふ。言葉だけの、會合だけの、ピラミッドだけの闘争や、やり放なしにする様な放縱な無責任な態度

全組合員が團結し總動員で、いかなる困難をも乗り越きつて進もう

聯盟單一化日消聯の擴大強化万さい全日本の階級的闘争の進出萬歳!

これが我々のスロガンである(以上)。

▲經營方針草案

經營方針は全體の運動方針を、經營上でもつと詳細に、もつと具體的に説明するものである。既に一般方針書で述べてゐるやうに、我々が失業や収入減で購買力を甚しく失つてゐる一方では、資本家は事業の獨占、デパート、公私設市場、御用産業組合と云ふやり方で商業を統制し、金輪再禁止だの滿蒙事變だの物價を暴騰させてゐる。彼等はこれが國民の利益であると云つてゐるが、實際は我々を搾つた上にも搾り上げるのが彼等の目的で、例へば滿蒙は食料品の大豊庫だと云ふから、食料品は安くなるかと思ふと、却つて食料品の騰貴率が一番に高い。誰もが買はねばならぬ食料品に對して、彼等は特に統制、獨占の魔手を伸ばしてゐる。このやうな時だから消費組合の經營は愈々困難になり、益々ガン張らねばならぬ。而も經營の技術と云ふ事も大切であるが、根本は大衆團結の力で闘つて行くと云ふ點にあつて、關東消費組合聯盟の單一組合化、戰線の統一、大々的な大衆獲得と云ふ事が經營上でも大眼目である。

又無産諸團體との緊密な協力が必要で、無産階級解放の戦ひで、我々と縁の無い戦ひと云ふは無い(縁の無いのはマガイものだからだ)分り切つた話だが、我々が百圓の物を生産して、百圓の収入があればイザゴザは無い。それを五十圓しか渡さぬから、而もそれでは食つて行けぬから、賃銀を百圓

ねばならぬ。

次に主要な點を項目別にして述べやう。

(一) 賣上増大並に取扱品について

一般購買力の減退に伴ひ組合賣上も減少しつゝある。之が結局の解決は大衆團結と資本主義打倒以外にはないが、而もその減退した購買力を組合が獲得するか、資本主義商業に取られるかは、非常に重大な問題で、之れに對し次の方針で進む。

- (イ) 組合定價——は一般市價より安くする
- (ロ) 組合主要取扱品——は組合員が必ず組合から取るやうにせねばならぬ。
- (ハ) 勞働者向取扱品——が從來組合には不足してゐたが、之れを豊富にする。
- (ニ) 取扱品擴大——從來組合では米屋、酒屋、炭屋の取扱品を主としてゐたが、一方之等に整理を加へ、他方荒物、洋品、文房具、小間物等に亘り、金融の許す限り一般品種を擴大する。
- (ホ) 季節品豫約購入——をもつと盛んにする。野菜、生物等について更らに調査研究し、その取扱ひに成功しなければならぬ。これは農民と結付く上に重大である。
- (ヘ) 職場購買部——勞働者が自主的に經營してゐる職場購買部でも御用商人が多く出入りしてゐるが、それらの勞働

にしろと勞働組合はストライキで戦つてゐる。又賃銀が五十圓なら物價も五十圓にしろと消費組合で戦つてゐる。そのいづれも資本家の搾取を無くする戦ひで、一つ戦ひの大手搦手みたいなもので、ドウしても協力して、一緒に助け合はねばならぬ。そして結局は資本主義打倒の政治的闘争に進んで行かねばならぬ。

そのやうに大衆團結が大眼目であるから、當地域で最も多い一般無産市民は勿論の事、特に資本主義との戦ひに最も勇敢な勞働者、資本主義の犠牲である失業者と結び付くべく、それらの味方が組合に加入し易ひやうに常に經營上で準備してゐなければならぬ。

又、仕入、賣上、賣上未收、金融などの點は愈々困難となるが、之等の難問題を切り開いて行かぬ事には、外には大衆の信頼を受け得ないし、内には組合員の生活を守り得ない。争議應援、救援運動等も忙しくなり、又即賣會、移動店舗等の宣傳も常に計劃しなければならぬ。そして之等は組合員全體がかゝつて初めて成功し得る位であるのに、一方では品物をまとめて順序良く注文する事すら忘つたり、甚しきはだし無く代金を滞納すると云ふやうでは、サカサマな話である。常務員を初め責任者達もつと技術、訓練などで勝れて來ることも大切だ。要するに全體が協力してこの難局を戦ひ勝た

者を直ちに組合員に迎へ得ない場合でも、御用商人よりも更らに有利な品物を提供する事によつて購買部と結び付かねばならぬ。

(ト) 賣上六千圓突破——合同前三組合の一ヶ月總賣上は五千圓程度であるが、合同の勢ひに乗じて急速に六千圓を突破しなければならぬ。これは經費の關係から見ても必要である。

(二) 賣上未收について

賣上未收は掛賣りが行はれる限りは相當に残る事は豫算しなければならぬが、それは金融上非常に不利で、出來る限り少くするやう努力せねばならぬ。若し逆に固定未收金が増大して行くと、果ては經營が立行かなくなる。一月末現在の合計賣上未收金は六、九一三圓餘で、その中には固定未收金二、二七二圓が含まれてゐる。これの對策と將來の防止策を次のやうに立てる。

- (イ) 固定未收金取立——各個人につき少額月割拂ひの方法で行く。又配給を繼續し乍ら未收金漸減の方法も取る。更らに特定の個人に對しては斷然たる取立主義で臨む。
- (ロ) 現金賣勵行——米の現金賣を原則として勵行し、雜貨現金賣も奨勵する。特に組合員外配給は全體に亘り現金賣を原則とする。
- (ハ) 掛賣限度——は出資額までを原則とする。

(二) 例外の場合——以上の諸原則に従ひ得ない特定の人に對して例外の取扱ひをするに當つては、擔當常務員は經營部長の事前承認を得なければならぬ。

(三) 購入高と出資金——從來と異なり出資金まで掛賣が許されてゐるから、各組合員は一ヶ月の購入高に相當する出資金を持ち、毎月の拂込みを勵行しなければならぬ。

(三) 失業者對策について

消費組合へ失業者を組織する問題は非常に困難な問題で、本統に無産者の生活を擁護する組合でなくては著手し得ない事である。ニセ消費組合はこの問題から常に遁出してゐる。我々は差詰め次のやうな方針で進み、更らに研究して共済規定のやうなものも制定したい。

(一) 安價品の準備——組合員であると否とに拘らず失業者が自分の生活を組合で守り得るやうに、組合に極めて安價な米その他の主要品を置く。

(二) 原價配給——執行委員會が失業者として待遇する事に決した人に對しては原價配給をする。

(三) 出資拂込猶除——未拂込出資金の拂込み等を猶除する。

(四) 貸越——保證者があつて、執行委員會の承認した場合は、保證の範圍で貸越しする。

(四) 配給制について

合同による地域擴大にとつて配給制の合理的な整備は最も重大である。元來配給制の眼目は最も敏活に完全に配給する事にあつて、これには組合員自身の訓練、班機關の活動、配給方法の能率化が相俟つて行はれる事である。之れへ漸次に達成するために、次の方針で進む。

(一) 店舗——中央店舗を全地域の中央部に置く。出張所を吉祥寺、菰窪(新設)、和田堀、落合に置く。出張所は組合員の密集地區に増設する方針とし擔當常務員を配置する。

(二) 翌日配達——現在大部分は一日を注文取り、その翌日は配達専門としてゐる。これに對して午前注文午後配達にせよと云ふ要求や、賣上高が減るだらうとの説もあるが、人手や經費や注文品の準備等から考へ、現在の組合の力では翌日配達の方法を取らねばならぬ。

(三) 注文ポスト——職場のやうな多數組合員が毎日集まる所や、組合員の密集してゐる個所には要求に従つて、注文書を入れるポストを設ける。このため成績が上つて人手の省ける場合には、ポスト注文はその日に配達するやうにしたい。

(四) オートリアカー——オートリアカーは中央店舗と各出張所を連絡し、同時に重量品を各家庭に直配する手助けに利用する。更らにこの新配給車によつて配給制の改善を圖

り又移動店舗、即賣店、爭議應援配給等に活躍せしめる。

(五) 配給補助設備——組合員の密集小地區で出張所を持つてまでに至らぬ處には、便利な組合員宅に依頼して組合品貯藏箱を保管して貰ひ組合員が随時取りに行けるやうな、配給の補助設備を置きたい。これは班機關が管理してやるやうにしたい。

(五) 金融について

金融の困難は經營を不振に陥れる。從來金融の途は聯盟に寄りかゝるか、中央金庫から借入れるか個人商店から仕入品で融通するかであつたが、そのうち聯盟の承認してゐるのは借入金の一途であつて、他の方法としては、全組合員が大衆的に協力して金融を良くする方法がある許りだ。

そこで合同組合の金融状態はさうかと言ふに、拂込出資金と準備金等利益勘定を加へて合計五、六八二圓餘のモトデの中、欠損金、固定未收金、備品造作、等に寝てゐる額が二、五七五圓餘で、残り三、一〇七圓餘が運轉資金である。處が一ヶ月の賣上六千圓とすれば、掛賣組合でいつも賣上未收は五千圓以上あり、取扱品も二千圓程度を常に準備し、米仕入等の準備現金も二千圓を必要とする。即ち合計九千圓で、凡そ六千圓の不足である。これに對し現在借入金は一、七〇〇圓で、残りの四、三〇〇圓程度は掛仕入で合はせる状態である。而も聯盟からの掛仕入は拂込出資金の二倍と云ふのが不文律

で即ち三、二〇〇圓である。何れにせよ現在では月末の集金が悪ければ(一月末は悪かつた)忽ち支拂ひに困り、さうでなくとも月中頃にはいつも米の現金仕入れに窮してゐる。そこで次のやうな方針で切抜けて行かねばならぬ。

(一) ブルジョア轉嫁——我々の金融困難は無産階級の一般的貧窮化と共に益々深刻となる。これブルジョアの責任であるから、團結の力で困難をブルジョアに轉嫁する方針で進む。即ち無利子又は低利資金の長期借入、有利な掛仕入その他である。

(二) 現金賣の勵行、固定未收金の回收

(三) 未拂込出資金の拂込勵行

(四) 最高借入金限度七千圓——これは我々の出資總額を基準とした借入金能力であつて、これを獲得する事によつて當面の金融難を打開すると共に、更らに店舗新築、取扱品擴大等を計劃すべきである。

(六) 經營上の陣立について

以上の諸事業を遂行する上に、特に經營に關係してゐる部門では次のやうな陣立てを進む。

(一) 部内組織

經營部長(兼中央店舗主任) 出張所主任——部員、牛乳係
 帳簿主任——部員
 仕入主任——部員
 オートリアカー係

會計監査部長—部員

仕入調査部長(季節品調査部員)
常備品調査部員

(口) 常務員部署—三月より實行に入るべき常務員の部署案(經營部長は執行委員會互選の場合を考慮し、特に茲には候補者として挙げる)は特に合同後第一回の異動であるために、總會の討議にかける。

一、中央店舗

經營部長兼中央店舗主任候補者久富徳松、部員岩田秀彦、本吉繁二、宮地主介

帳簿主任久富徳松—部員山后淺美、高川かすえ

仕入主任久富徳松

オートリアカー保山本

一、落合出張所主任稻毛忠雄—笹野與作

一、和田堀出張所主任田村五郎

一、吉祥寺出張所主任内田英—山口

門間哲夫(留守居)藤澤ひで

(ハ) 擔當地域變更—常務員はその擔當區域を年何回か變更する。これは各常務員ができるだけ廣く各方面の組合區域を知つて置く必要がある爲めでもある。

(ニ) 休日、勤務時間—組合公休日は第一、第二、第三の日曜日とし、毎月末日には配給を休み、集金に全力を注ぐ。常務員の平常勤務時間は八時間である。

(七) 經費豫算について

經費豫算は合同直後の事であるから、専ら合同前の實際支出を参考として編成した。常務員給料は餘りにマチマチであつた爲めに統一を試み、差詰め獨身者の最低給を二十二圓とした。これは勞働賃銀として見る事の出来ぬ低額で、現在の組合の力では常務員の階級的犠牲心に訴へるより外に方法がないからである。世帯持、見習員その他數個人については別に考慮した。將來は技術の點についても考慮しなければならぬ。

牛乳配達料は配達個數歩合制で行く。

合同直後の一ヶ月賣上高は五千五百圓との豫想が立てられる。然る時は經費豫算合計五五四・圓五〇はその一割強に當る。尙ほこの豫算案は半期決算の時に經驗に基いて改訂したい。

經費豫算表

給料 三〇四・〇〇

(内譯久富三五・〇〇内田、岩田、山本各二五・〇〇稻毛、田村、山口、本吉、宮地、山后、高川、各二二・〇〇笹野二〇・〇〇門間一五・〇〇内田五・〇〇)

牛乳配達歩合 三六・五〇

家賃 七三・〇〇

(内譯本部三五・〇〇落合八・〇〇和田堀七・五〇荻窪七・

五〇吉祥寺一五・〇〇)

運賃 包裝費 一七・〇〇

ガス電氣料 一四・〇〇

交通々々信費 一〇・〇〇

借入金利息 八・〇〇

自轉車費 二〇・〇〇

消耗品費 五・〇〇

宣傳教育費 七・〇〇

定價表印刷費 五・〇〇

オートリアカー經費 一五・〇〇

同動費(下償却費) 二〇・〇〇

雜費(印刷費) 三〇・〇〇

合計 五五四・五〇

▲組織方針草案

一般運動方針に詳しく述べられてるやうに、労働者、農民、一般勤労者の全部が現在の恐慌(金持達の作ったもの)の中で苦しんでる。物價は上つて生活はだん／＼苦しくなつて行くばかりである。

全消費者の臺所を守つて戦つて来たのは、たゞ私達の關東消費組合聯盟(略して關消聯、東京地域のもの)と、日本無産者消費組合聯盟準備會(略して日消聯、全國的なもの)ばかりである。

合今度、關消聯に加入してゐる落合、西郊、武蔵野の三消費組合が一緒に固まつて一つの組合となり、この金持の作った恐慌と戦つて私達の臺所を守らうとするのである。またこの合同の力によつて、城西地域の労働者、農民、一般勤労者を組合に入れ、その臺所を守るといふ任務をも持つてゐるのである。

城西の三組合の合同ばかりでなく、他の城南、城北、江東の方でも合同が進んでゐるので、その全部の合せた力で、私達の聯盟を單一化(聯盟が一つの大きな組合となること)を實現させ、私達の力をもつと強くしなければならぬ。聯盟が強くなれば、従つて日消聯の力も強くなる。この大きな強くなつた力で、私達の臺所は一層守り易くなるのである。私達全組合員はこんな大きな任務を持つてゐる。今年一ヶ

年を通じて、出来る丈その實現に努力しなければならぬ。私達はこのために、どんな方法をとらねばならぬか。

組合は出来るだけ多くの人を入れねばならない。労働者も、農民も、一般勤労者も

一、私達は消費者の全部を組合に入れるのが目的である。組合員が多ければ多い程、組合の力は大きく強くなる。その中でも労働者が組合に多く入れば入る程、組合のほんとうの力が強くなる。労働者は今の世の中で、一番多く搾り取られてゐる、そのため一番勇敢に戦つてゐる人達であるからである。私達は労働者を出来るだけ多く組合に入れねばならない。

(一) 何處に労働者のある工場や職場があるか

城西地域では、労働者はおもに池袋から新宿までの省線の沿線地域、和田堀の地域、高圓寺から吉祥寺までの間の地域でも所々にある。

その大體を舉げて見ると、

落合方面

東京ゴム會社、オリエンタル工場、東京パン、西武鐵道早稻田車庫

新宿方面

市電新宿車庫、綠櫻社、安全自動車工場、青バス、專賣

今日局... 小和鐵道方面... 山本オズエ... 赤線電線、バリカン工場、櫻ゴム、特種化學工場... 中野方面... 丸通運送、郵便局、正油工場、東電出... 高圓寺方面... 西武電車區區車庫、杉並鑄造、阿佐谷郵便局... 吉祥寺方面... 横川電機、荻窪丸通運送... 朝陽飛行機製作所、横川電機、荻窪丸通運送

以上は大體であるが、豊多摩郡内だけでも工場数は三一八に上り、労働者は男女合計一〇、〇五八人に達してゐる。

(二) 労働者に対して私達はどんな方法をとらねばならぬか

私達は以前から労働者を組合に入れるために努力して来た例へば今年のメーデーに「原價配給券」を労働者に配つた(西郊、和田堀)、三間印刷、日本マイカ、東京製パン、山元オプテックの労働者達が争議をやつた時、三組合は一緒になつて争議團や家族を訪問して、激勵したり、米や金を密附した例へば、経営部では原價で米を賣つたりして應援した。労働者新家族連の組織によるこび、消費組合へ信頼の心

持を向けて、今にも組合が出来るとも見えたが、こちらには、はつきりした考へや、方法がなかつたので、今でもそのまゝになつてゐる。

しかし落合方面では市電の早稻田車庫の十名を組合に入れ、現在職場班を作つておることや、和田堀方面で安全自動車工場の數名を得たことは大きな收穫であつた。

(三) では今後はどんな方法をとらねばならぬか

極く最近であるが、和田堀方面で、労働者を中心とした懇談會が開かれて、出席してゐた安全自動車、バリカン工場の労働者から委員(世話係)を出し、また西郊消費組合からも委員を一人出して、連絡委員會といふものを作つた。労働者の委員達は自分の工場にもつて、仲間に消費組合の宣傳をしたり、また附近の工場の労働者にも話をつけて、次の懇談會にはもつと多くの人を集めやうと相談した。これも一つの良い方法である。

今年はこのやうな方法をとらう。

一、労働組合(社民黨、大衆黨といふ政治的な立場には少しもこだはりなく)や工場、職場と日頃から密接な連絡をとる。

二、既に班のある早稻田車庫、出来つゝある安全自動車では、組合員は職場内、工場内で消費組合の宣傳をし、班を大きくする。

三、各職場、工場の労働者を集めて、消費組合の相談會を

組合は極力勧誘して組合に入つて貰ふやうにする。又事情によつては、夫々の工場、職場の消費組合を作るやうにする場合もある。(市電各車庫では車庫を中心として消費組合を作つた爲めにたちまち大きくなつた所がある。三の輪車庫(東交城北消費組合)、目黒及天現寺車庫(城南消費組合)が、矢張一つの組合として固ることが大切である)。

四、たゞ口のみで宣傳ばかりでなく、實物見本(組合の品物)に信頼を持たせること、出来るなら二、三の品物の共同購入から初めることが大切である。

以上は日頃やらねばならぬ活動であるが、現在のやうに工場閉鎖や、首切りや、賃銀値下のやうなことがドンドン起きて、労働者がそれに反対して戦つてゐる時に、組合はさうしたらいふのだらうか。

またそれによつて、労働者を組合に入れることが出来る。私達はこれまで、出来る丈爭議を應援して来たことは前に述べた通りである。

それは爭議團と組合との固い結び付き(連絡、協議)がなかつたからである。應援のやりばなしがその最大の原因である。少し連絡のあつた和田堀の山元オブライトでは爭議の終つた今日、それによつて一つの結び付き(連絡委員会)が出来てゐる。

るのである。

一、爭議團と組合との間に連絡、協議の組織を持つこと
二、家族の人々(爭議團も)と相談會、懇親會を持つこと
爭議を出来る限り應援することは無産者の臺所を守る私達の組合の大きな任務の一つである。この點が他の商賣主義、もうけ主義のニセ消費組合(消費組合聯合會)や金持相手の消費組合(家庭購買會を初め、その他の小ブル的購買組合)と、全然異なる所である。

二、城西地域で數の上で最も多いのは一般勤勞者(月給取り文筆家、小工業者)である。この人達の生活は日にまし苦しくなつて來てゐる。それに近頃盛んに姿を現はすファシズム(勤勞者をだまして、資本家のためにする暴力的な運動)は、この人達を餌食にしやうとしてゐる。この人達の臺所を守るため組合に入れ、教育することによつてその危険から救ふことが出来る。

ではどうして組合に入れるか
(一)これまでやつて來たやうに、全組合員が毎日顔を合はせてゐる隣近所の人達に組合の宣傳をして組合に入れる。「向三軒兩隣り」を組合に入れることである。

(二)その方法としては、一、二の品物を試みにとつてみることを勧めて機會を作ることも出来る。その人達を「班會」に連れて行くやうになれば成功である。又色々の催物(即賣會、講習會、講演會等)に連れて行く。

「生産者から直接消費者へ」の日頃の望みが、この農民によつて實現された。

私達はこれら三多摩の農民と固く手を握らう。それには、
(一)農民の爭議には心からの應援をする。
(二)農民の中に消費組合を作るため、出来るだけの援助をする。
(三)以上のために連絡を緊密にする。

(四)向ふの農産物を共同購入し、こちらの品物を安く送る。
五、もうけ主義のニセ消費組合に入つてゐる人達を私達の組合に入れやう。

先年關東消費組合聯盟をブチこはそうとして、脱退した「消費組合聯合會」といふのがあるが、それはもうけ主義の組合で、労働者や農民や一般勤勞者の爭議には全然應援しないし、失業者や貧乏人は放つとけといふのである。それに組合員の労働者や勤勞者をだまして、金持の手先となつてファシズムに連れて行かうとしてゐる。最近常務者三名の首を切らうとしたひどい組合である。それに加はつてゐる組合で東京共働社といふのがあるが、この城西地域にも多くの支部(杉並の天沼、豪徳寺、中村橋)を持つてゐて、うんともうけてゐるこんな組合に私達の仲間である無産者の臺所をあげけるのはもつての外である。

「井戸端會議より班會へ」發展させることである。
三、労働者の中にも、一般勤勞者の中にも、今日失業者はぎん／＼出て來てゐる。

失業者は金が乏しいから、組合に入れることが出来ないでせうか。
またそんな困つてゐる人達を私達は放つて置いてよいものでせうか。

組合は無産者の臺所を守るものである。失業者とその家族の臺所を守るのは私達の組合の任務の一つである。
ニセ消費組合は、そんな人達の注文をこはつて、組合から追ひ出してゐる。この點でも私達の組合は、ニセ消費組合と異つてゐる。では失業者をさうして組合に入れるか。

(一)經營部では失業者に對して特別な方法(出資や品物)がとられてゐる(經營方針を見よ)

(二)組合員はそのことをよく話したり、班會に連れて來て組合が貧乏人の味方であることを知らせる。

四、城西に隣合つて、多くの農民(三多摩地方)がある。この農民をも私達の仲間にならねばならない。
昨年鶴川村で小作爭議があつた時、落合、西郊、武蔵野、和田堀の四組合から、應援金を持つて出掛け、又消費組合を作る手助けに出掛けた。この時落合の少年團(ピオニール)が活躍して農民を嬉ばせた。鶴川村の農民は消費組合の準備會を作つて、そのお禮に、筍や、ゴボウや、人參や、馬鈴薯な

私達はだまされてゐる人達を私達の組合に入れて、そんな消費組合をつくらせてゐる幹部達を城西の地域、ひいては國內からお呼び出さねばならない。

(一)我組合の品物が良くて安いといふことを「實物」をもつて示し、(二)廉價良品は組合の合同によつて出来ることを説明し、内部に合同の氣運を作る。

(三)東京共働社の支部のある班では殊に活動する重い任務を持つてゐる。こちらの班會に連れてくるのもいい。以上で組合として組織しなければならぬ目標(めあて)と

その方法(やり方)について述べた。組合が(従つて組合員全部が)じつかりふんばつてやらねばその成績をあげることもむづかしいわけである。日頃から組合自身(組合員)を固めて行かねばならない。

班組合の活動はすべて班によつて、班組合の統制のもとに全組合員の班活動によつて、この大きな仕事が實現される。班こそ組合活動の原動力である。

(二)班については別に詳しく書いてある) 大、組合活動を活潑にするために、組合内外の婦人、青年、少年についても特別に考へ、特別の方法で組織し、教育し、訓練されねばならない。

一、婦人に對してどんな方法がとられるか、現在の世の中では婦人は社會上、政治上、經濟上あらゆる方面で縛りつけられてゐる。

そのために組合は組合内の婦人に對しては特別な集りや教育を必要とするのである。

(一)それで組合には婦人委員会といふ機關をもつて、特別に婦人について、色々考へ、最も手近かな方法で、婦人に組合運動への關心を持たせ、組合運動に活潑に参加させるのである。

(二)班にも婦人だけの集り(××婦人會とか適宜につける)を持つて婦人の特別な問題を取扱つて行く。

(三)婦人だけで、そのまゝ固定さしてしまつて班會と對立さしてはならない。組合に組合外婦人を出来る文引きつけると共に關心を持った婦人を組合活動に参加させるやうに班活動に引き入れることが必要である。

二、青年、少年に對してはどんな方法をとるか

(一)青年に特別な組織はまだ城西地域にはないが、青年が積極的に組合活動に参加するやうになれば組合活動の活潑さが期待される。

(二)青年の特別な組織、特別な教育が(青年委員会によつてなされる)必要である。

三、少年に對してはどんな方法をとるか

(一)少年の特別な組織(少年團)は落合では既に作られて以

前からの活動してゐる。武蔵野でも出来かゝつてゐる。

少年は消費組合運動の中でも、相當働く場面がある。

(二)少年組織のために、特別な「少年委員会」を作つて、特別な教育をしなければならぬ。

以上のいろいろの活動をするためには、その時々に応じ、力に応じて、次のやうな仕事をする。

五、増加運動

一、戸別訪問

二、講習會、講演會

三、即賣會、移動賣店

四、共同食堂の設置

五、託児所の設置(無産者託児所設立準備會と連絡して)

六、診療所の設置(無産者醫療同盟と連絡して)

七、少年の加入運動

八、組合活動の普及運動

九、組合活動の普及運動

十、組合活動の普及運動

十一、組合活動の普及運動

十二、組合活動の普及運動

十三、組合活動の普及運動

十四、組合活動の普及運動

▲落合 青年 少年 青年 少年

▲教育方針草案

- 一、教育活動は組合の活動と、その發展に沿ふて、またそれを發展させるためになされねばならない。だから組織活動や、經營活動(兩者は密接な相離れ得ないものである)と離れた別個な教育活動といふものはない。
- 二、組合運動方針に従つて、教育活動は、夫々具體的に計劃的になされねばならない。實踐こそ最大の教師であり、經驗によつて大衆は眞實を知る。
- 三、從來でも教育活動は相當重要視されて來たが、單に組織宣傳部内の一部門となつてゐた(組宣部教育係―西郊)。だから組合全體の活動と相伴つてやるといふことが當然不能となつた。
- 四、教育部が組合の一つの活動部門として置かれる所以もこゝにある。
- 五、ではどんな教育を、どんな方法でやつて行くか、
 - (1)、消費組合は大衆の組織である。労働者、農民、一般労働者の集りである。政治的な見解にこだはつて、組合運動を阻害することは、絶対にしてはならない。政治的見解を直接組合に持込んでほならない。消費組合は超黨派的な立場に立つものである。

- (2) 世界的戰爭の危機が益々接近してゐる。既に滿洲、上海に於てその前哨戰が行はれてゐる。資本主義の危機と共にフアシズムは擡頭してゐる。支配者は労働者、農民一般労働者をフアシズムに捲き込んで、自分の味方にする。フアシズムの闘争は今日消費組合にとつても重大な任務の一つである。この點に對しての教育活動の重要性が認められる。
- (3) 恐慌の深刻化と共に、労働争議、小作争議が續々と起る。無産者の消費組合はこれら争議を應援することを任務の一つとしてゐる。「階級闘争の輔重障」としての消費組合を實踐化するためにも、組合の内外にニセ消費組合と異なる點を知らせると共に、争議應援の當然な任務であることを教育する。殊に全組合員がこれに参加するために努力されねばならない。
- (4) 家賃、地代、電燈料、瓦斯料に對する消費者の要求、消費稅、關稅、獨占價格に對する闘争、これらに参加す

- ることが組合の任務であることを知らせる。
- (5)、國際消費組合デー、國際婦人デー、メーデーへの参加への誘導。
- (6)、組合の全活動は班によつてなされるので、随つて教育活動もそれに伴つてなされねばならない。以上の諸問題は班の活動の時々に応じて遂行される。
- (7)、殊に組合員の組合活動への参加、組合に對する支持を強化させる。他の商店へ支拂ふ一錢はそれだけ組合を弱めるものであることを組合員の骨の髄まで浸込ませねばならない。しかしそれは、組合が組合員に對し現實に利益を示すことが必要である。
- (8)、組合の教育活動をなす場合に當つて、重大な役割をなすのは文化的な教育である。興味の中に組合の意義や目的を教へて行く文化的教育こそ、初めての人達(組合内外の人)に對して是非なされねばならぬのである。班會に於ける餘興(芝居、童話、童謡、各種の歌その他)に付いても今後充分の注意を拂はねばならない。またピクニック(遠足)、スポーツに少年も婦人も参加出来るやうなものを選抜することが必要である。
- (9)、消費組合新聞、組合ニュースを通じての教育が重要である。
- (10)、特殊なものであるが、常務員に對する教育が重要である。常務員は職業的に組合運動に参加してゐるもので、

從來組合と組合員とを結ぶベルト(帶)であつた。今後その重要な役割は減することはないであらう。組合取扱品に對する知識、(仕入、値段、品質その他)サーヴィス等が考慮されねばならない。

▲組合の組織單位となる班の任務

(班に關する方針草案)

するが、間違つた處やわからぬ處があつたら、遠慮なくさし
く意見を出して欲しい。組合とか、班とか云つても、他
人のことではなく、みんな自分の組合や班のことなのだから
遠慮はいらない。

- (一) 從來の三組合の班の情態はさうであつたか
 - (二) 今後の班はどんな事をするのか、したらよいのか
 - (三) 班はどんな具合につくるか
 - (四) わすび
- ではこれから説明することにしてしよう。

- (一) 從來の三組合の班の情態はどうであつたか

西郊消費組合

聯盟加盟組合の中で、一番早く班を
つくれたのは西郊であつた。今から
五年前で、その頃西郊には約百五十人の組合員があつた。こ
れを三四の組に分けて、各組が毎月座談會を開き組合に對す
るいろんな意見や希望をのべ合つたり、組合員お互の親
睦をはかる事にした。そして此の組の事を班と云ひ、その集
會の事を班會と云つた。

その内十月に西郊は和田堀と合同して舊和田堀を三ヶ班に
分け、舊西郊の七ヶ班とを合せて十ヶ班としたが、此の總會
では「從來班は組合の組織部の補助的な活動をする
ものとして扱つて来たが、組合の成長した今日では、組合の
基本的な活動するものとなればならぬ。依つて次の定期
總會までには、班がさうした任務を果せるように、班を強い
ものに育てよう」と決めた。

此の事は班の活動の重要な事を皆が認めるに至つた處から
生れた意見で、大變よい意見ではあつたが、然しさうは決め
ても、矢張りそれを實現する實際上の方法を皆が持つて居ら
なかつたので、その決議を充分に實現する事は出なかつた。

然し和田堀では從來班會を實際の上では開く事も出来な
かつたのが、此の合同の力によつて、段々と旺んに持つ事が出
來、殊に年末以後の班會には、地域内の労働者の多數が参加
するようになり、此の労働者の優れた意見で、班は益々強く
旺んになつてゐる。

又舊西郊の方でも、ようやく最近になつて、武藏野の大衆
的な班會のやり方に教へられて、いろんな文化的な餘興遊戯
を取り入れた班會を開き、從來の固苦しい班會の空氣を一掃
して或程度の成績を収めた。

昨年二月から今年の一月までに、班會に出て来た人の數
は組合以外の人も加へて全部で約八百五十人である。
以上が西郊の班の活動のあらましであるが、その全體を通

我々の三組合が合同すると直ちに八百人もの大組合にな
る。然しゾウキだけ徒に大きくなつても、ウツの大木の
ようでは、今後益々激しくなる恐慌の嵐に打ち折られて、大
した役に立つまいと思ふ。

だから我々は從來のように組合の事を、何もかも組合の少
数の役員や常務者に一切まかせきりと云つたような態度をあ
らためて、今後は組合員が一人残らずお互の分に應じて組合
のことに心を配り、盡力して、此の大きくなつた大組合をが
つちりと崖のように強く育てあげねばならぬ。

然しさうする事は、別段むづかしい事ではない。實はこれ
から説明する「班」の問題は以上の様な見地から、組合員の
最も手近な仕事として取りあげたもので、我々組合員に取つ
ては、實に愉快で、興味が深かく、同時に片端から近所隣り
の人々全部にも大きな利益となるもので、しかもかうした仕
事をお互がさんくと實行して行けば、即ち組合もめきくと
大きく強くなつて行くのだ。

處で二回三回と集會を續けたが、その内集會に出て來る人
の顔がきまつて仕舞ひ、新顔の人々がなかり出て來ない、
でいろく工風して、新顔の組合員の家を借りて班會を開い
たり、其他いろく智慧をしぼつたがさうも良い成績は挙げ
得なかつた。

然しその翌年には、飯の焚方の講習をやつたり、家族同伴
のピクニックをやつたり、班會では組合の事業の報告をした
りして、段々と活氣づき、ピクニックなどには澤山の組合員
が参加して大變愉快だつた。然し平常の班會は兎角固苦しく
おまけに理屈っぽい空氣が濃厚だつた爲め、一般向きでなく
従つて餘り好成绩ではなかつた。

第三年目も前年と變りがなく、それよりかむしろ若干淋し
かつた。

第四年目即ち昨年は、世界恐慌の波を乗り切るには、組合
全體が大いに陣立を引き締めてかゝらぬといけなと云ふの
で、班會の地域なごも七つに區別け直し、各班の責任者を決
め、その班會では恐慌や消費組合運動や労働争議などの研究
も大いにする事にして、大いに意氣込んでかゝつたが、その
元氣で初めのうちは班會も大いに旺んであつたが、然し最初
外形の陣立を整へた割合には、内容が充實してゐなかつた事
と、中程からその責任者が旅行や病氣で働けず、それに對す
る對策が敏活でなかつた等の理由で、段々と不活潑になつ
た。

じて見ると、消費組合の運動の上で、重要をはたらきを持つ班を、西郊がいち早く取り上げたこと云ふことは、此の西郊の組合員が、多く無産階級の人々だったからで、此の點は甚だ結構な事だが、然しそのやり方を見ると、これもかうした意識階級の人々に有り勝ちな缺點である、形式的な理屈っぽいやり方で、その爲めに議論は多いがその割に成績は充分でない恨みが多い。と云つて盲目減法の猪行主義がよいわけでもなく、そんな些細な事でも、はつきりとした正しい理論のもとに實行に移す事が必要だが、此の正しい理論を捕む爲めにその理論をもてあそんで来たものでは猪主義が危険なよつに、これも又その正反對にあやまちなので、西郊のような意識階級の組合では、此の點に今後大いにせね注意せねばならぬ。特に今後の班では、實に多くの事が實行されねばならぬので、従来のような理屈のこね合ひは禁物である。

武蔵野消費組合

武蔵野はもと／＼西郊の分身なので、此處でも班をつくる計畫は、随分以前からあつたが、然し班が實際につくられたのは最近の事でいよく活動し出したのは今年の五月頃からである。此處の班も初めは西郊と同様組織活動の補助的なものとして初められたが、段々班活動が旺んになるに従つて、矢張り班の活動は組合の基にならねばならぬと云ふ西郊と同様の意見に一致した。殊に此處の組合は二ヶ年に渡つて少なからぬ欠損を續けたが、之れに對する班の活動は非常なる功績を收め、全組

云ふように大成功した。

それから落合で特に注意せねばならぬ事は、早稻田の車庫の従業員によつて、職場班(その従業員を中心とした班)がつくられたが、その後此の班が少しも成長して居らぬ事であるその原因の主なるものは、此の班をつくつた人々に多少黨派的な缺點があつた事と、前に述べた組合への官権の彈壓がわざわいとなつたのであるが、我々の消費組合運動の中に、改進黨運動や労働組合運動の黨派的な争ひを持ち込んで、消費組合運動を混亂せしめそれを阻害する事は大きな間違ひであるから此の點大いに注意せねばならぬ。尙落合も此の早稻田を除く他は西郊、武蔵野と同様無産階級が主であるが、此處の人々は組合創立の初めから、全體としてや、極左的な傾きがあつて、之れは最近自分で大いに清算したと云へ、今後の班活動の上では一層誤りのないよう注意されねばならぬ。

班の数は現在では早稻田を入れて五ヶ班である。

以上が三組合の現在に至る迄の班の大體の様子であるが、これを一まとめに見ると、班をつくつた時期には互にあつきがあるが、その活動が旺んとなつたのは三組合とも一様に最近の事で、その活動内容もほと似たものである。大ざつぱに云ふと、文化教育的な活動を旺んにし、集會を愉快なものとして、それに消費組合の宣傳を行ひ、懇談的に組合に

合員をして此の組合の危機を守る爲めに奮ひ立たせる事の出来たのは實に此の班の活動によるものであつた。尙此處の班活動は以上のように未だ若いのであるが、然しそのやり方については非常に豊富な創意を持つてゐて、演劇音楽、圖書室、スポーツ、ピオニール、その他いろいろの文化教育的な活動や施設を取り入れ、その活動に成功してゐる。然し組合全體がまだ若い事と、組合員の階級層が、西郊、落合なごよりいくらか上級である爲めに、消費組合運動の階級性に對する認識が組合全體としてまだ充分に透徹しつくしてゐないうらみがありはせぬかと思へる。合同後の組合には、労働者が澤山に入つて来る筈だから、此處の班會では、今後この方面の理解をもつとすゝめるよう努めねばならぬまい。現在班は八ヶ班にわけられてゐる。

落合消費組合

落合も又西郊の分身で、即ち西郊、武蔵野、落合はもと／＼此の順序で兄弟組合である。だから此處でも班の計畫は以前から立てられてゐたが、いよく班が實現されたのは武蔵野と略同様に昨年の中頃だつた。そして此處では何處よりも早くピオニールがつくられ(これは組合として)たり、その他の文化的な催しなども持たれて最初はやゝ活潑だつたが組合に對する官権の彈壓なきがたゝつて以後沈滞した。然し此處でも武蔵野からのヒントを活かして、去る一月には合同班會を持ち、參會者百數十名、その席上で新たに二名の組合加入者があつたと

對する皆の意見や希望を聞くと云ふやり方である。でかうしたいろ／＼な活動の経験と、現在の世の中の情勢に對する認識の上に立つて、今三組合は班の活動に對して次のように意見が一致した。即ち

「現在の大家恐慌に打ち勝ち、此の城西地域の資本家地主の法外な暴利からお互の利益を守り、増大して行くには、三組合が従来やつてゐたような、手ぬるい班の活動では不十分であるのみならず、以上のように發達して来た班の活動を従來通りの範圍に引き留めて置く事は誤りである。で今後はその活動を一層發展せしめて、従來の組合事務所や少數者まかせ主義をあらため、常に組合全體の統制の下に、組合の運動の上に必要な一切の仕事、出来る限り組合員全部が力を合せて班でやつて行かねばならぬ。かうする事によつて、組合は必ず地域内のまだ組合に入らぬ多くの人々を組合に入れる事が出来、それによつて組合を一層大きく強くする事が出来、そして最後の大きな目的を達する事が出来るのだ」と。

此の見解は全く正しい。で我々三組合は今此處に合同するのであるが、此の合同によつて強くなる處の力を集めて、常に組合の全體的な運動を見通しながら、且つその全體的な統制を重んじつゝ、而も各自各班の能力を最大限に發揮して、此の新たな班の確立に努力せねばならない。

(二) 今後の班はどんな事をするのか、したらよいか

以上によつて今後お互の所属する班が、組合に必要な一切の仕事を出る限りやつて行かねばならぬと云ふ事は分明的になつたと思ふが、扱てそれでは實際の上ではどんな事をやるのかと云ふと、一般方針、経営、組織方針その他總會で決められる處の殆ど全部の仕事せねばならぬのであるが、それをかいつまんで云ふと、

- (イ) 日用品を安く仕入れるにはどうしたらよいか。それを敏速に配るのはどうすればよいか。その研究實行。
 - (ロ) 家賃、地代、ガス、電氣、水道、税金、煙草、鹽などを安くし、べらぼうに高い消費税や關稅をやめさせるにはどうしたらよいか、その研究實行。
 - (ハ) 無産階級同志の苦しい場合、例へば争議とか、凶年とか、天變地變等の場合にはお互にしつかりと助け合はねばならぬが、そうするにはどうすればよいか、その研究實行
 - (ニ) 料理のしかた、裁縫、産兒制限、よい兒を生む法、急病の手當、共同食堂、内職、共同醫藥所、託兒所、共同圖書室、各種文化サークル、クラブ、青少年團、スポーツ等の研究や、實行又は設置への實行。
- 等以上の他にもまだ澤山あるだらう。そしてかんじんな事はこれ等の事をやつて行くには單に組合員のみが小さく固ま

つてやるのでなく、組合の全家族はもとよりの事、組合員以外の近所隣りの人々、同職場の人々にも出来るだけ多くの人に知らせて、以上の事業や催しに参加させ、それによつてまだ組合に入つてゐない人を、必ず組合に入れるようつとめねばならぬ。

そして宣傳、勧誘にあつて注意せねばならぬ事は、資本地主から一番はげしく三重にも三重にも搾られられてゐるのは労働者や勤勞農民の人々であるから、かう云ふ人々が澤山組合に入つて呉れぬと、組合は巖のように強くならぬので、自分等の班に、工場や、その他の労働の職場や農村のある處では、今後其處の労働者や農民がぞくぞくと組合に入つて呉れるよう極力努めねばならぬ。

又労働者や勤勞農民で既に組合に入つてゐる人々は、その居住する地域と配給の關係上、一應地域別の班に班員として所属するとしても、同時に各自の職場を中心とした職場班をつくる事を忘れてはならぬ。そしてその労働者階級としての正しい立場から、一般組合員を階級的に正しく指導すると共に、又職場内の未加入の労働者を組合へ加入させるように努めねばならぬ。

從來失業者、朝鮮人、小商人等に對しては特別に組合へ加入せしめるような努力を拂つてゐなかつたが、今後は之等の人々も進んで組合に入れるようにせねばならぬ。そしてかうした消費組合運動が常に正しい方向に向つて發

展し此の城西地域の十數萬の無産消費者大衆を我々の組合に大同團結させるように、且又運動の利害得失、正誤を常に組合の内外に徹底させる爲め、從來不充分だつた消費組合運動上の教育活動を旺盛にせねばならぬ。

又特に此の地域には資本家や地主の手先となつてゐる澤山の似非組合や市電共濟會などが少からずあつて、他の悪商人とぐるになり勤勞階級の弱身につけ込み、我々の正しい無産階級的な組合の悪煽動や悪宣傳に浮身をやつしてゐるから自分の地域にそんなニセ組合のある處は勿論の事、そんなニセ組合のない處でも常に注意して、我々の組合自身を守るばかりではなく、組合員以外の一般の人々の爲めにもその人々が彼等にゴマかされぬよう守らねばならぬ。

又以上のような諸活動は、その取扱ふ問題の性質とその對象となる人々の性質によつて、それ等の性質に一番適切な方法が選ばねばならぬ。此の方法をあやまると、從來しばしば失敗したように、だらしがなくなつたり、又は固苦しく窮屈なものになつて、結局目的を達する事が困難になる。

又以上の諸活動は非常に膨大なもので、且又之等の諸活動は悉く班でやられる性質のものではあるが、然し如何に合同して力が強くなつたとは云へ、勿論かうした活動が今直ぐ各班で全部やれるものではない。又その事柄によつては、數個の班が共同してやつたり、或は組合全體としてやる事が適切な場合もある。又それと反對に、班を更らに細分して、

五人組とか十人組とかをつくり、その組でやる方が適切な場合もある。だから何もかもが、各班千偏一律にやられるものでもなく、各班毎に又力の比率や、性質の相異もあるのだから、かうした點にも充分注意して、同時に組合全體の上での統一的な見地の上に立つて、而も各班に最も適當な方法と問題とが選ばれ前述の如く班全員とその家族と、地域内の大衆又は職場内大衆の参加によつてやらねばならぬ。

(A) 地域班の場合

- (イ) 組合の經營、組織その他の一切のやり方について、どんな事でもよい意見や希望があつたら直ぐ組合へ提出する事。
- (ロ) 特に日用品に關する活潑な意見や希望を提出する事。
- (ハ) 有利な日用品を組合へ紹介する事。
- (ニ) 配給方法に關して最も有利で、敏速な方法を研究し實行する事。
- (ホ) 現金買制度を確立する爲めに研究し實行する事。
- (ヘ) 組合の賣上未收金の問題を解決する爲めに研究し實行する事。
- (ト) 家賃、地代、ガス、電燈、税金其他物價値下運動の爲めの大衆的組織を研究し實行する事。
- (チ) 班婦人會の設立を促進、確立し、婦人を中心とした諸

事業を支持し指導する事。

- (リ) 班青年部、少年部の設立を促進、確立し、その諸事業を支持し指導する事。
- (ヌ) 各種の組合の補助的文化施設を研究し實行し、助力する事。

(ル) 爭議その他の救援運動を積極的に旺んにする方法の研究と實行。

(オ) 五人組、十人組等の組合の設立を促進し確立する爲めの研究と實行。

(B) 職場班の場合

(イ) 労働者勤勞農民としての立場から、組合の全運動に對する意見、希望を提出する事。

(ロ) 職場使用品についての意見や希望を提出する事。

(ハ) 職場使用の有利品を紹介する事。

(ニ) 職場配給に關する獨自の方法を研究し實行する事。

(ホ) 集金に對する獨自の方法を研究し實行する事。

(ヘ) 爭議時に於ける消費組合との連繫に對して研究し實行する事。

(ト) 労働者クラブその他文化諸施設について研究し支持する事。

大略以上の如くである。そして之等を実行するには、既述したように、凡て班の力と班員の特長性を考慮して、それに適應せしめ、且つその自發性を發揮せしめつゝ實行されねばならぬ。

以上のような點を考慮して、現在では特殊な場合を除き普通の場合では、約五六十人前後の人数が適當であると思ふ。次に前項の活動を遂行する爲めに班は次のような機關を持たねばならぬ。

(1) 班總會 組合全員によつて年一回總會を開く。(重要な問題があつた時は臨時總會を開く)。

此の總會では該班を選挙區として選出される執行委員の候補者を若干名豫選する。

此の外該班に必要な班の班長、書記、幹事等を若干名選出する。

組合總會に提出する議案を決定する。

自分の班で今年やる主要な活動、事業を決定する。

(ロ) 班幹事會 班幹事會は各班の活動、事業の種類等によつて各班の幹事會の性能に多少の相異があるが、現在の處共通したものとしては「經營」「組織宣傳」「救援」「婦人」等の各幹事は是非共必要であつて、此の外に各班の活動事業に必要な幹事が加へられ、以上の人々によつてつくられる。

班の臨時的な活動、事業等の開始にあつては、その爲

ばならぬ。鑿形に徹めたように窮屈で、上からおつかふせるようなやり方をやつては間違ひである。

(三) 班はどんな具合につくるか

(A) 地域班の場合

まづ班の地域の廣さについてであるが、前項で度々云つたように以上のような班活動を最も活潑にやるには、その班の組合員やその家族や、その他の未組織の人々になるべく多く参加する事が必要である。それにはまづ之等の人々の離合集散がなるべく容易である地域の廣さを第一條件とせねばならぬ。その標準は一がいには決められぬが、大體に赤坊を連れた婦人がさ程苦痛を感じないで、しかも歩いて集會に出て來るような廣さの地域である事が望ましい。電車や自動車に乗らねば集會に來る事が苦しいような廣い地域では廣過ぎる。

次に一ヶ班の人数であるが、これも一がいには決められぬが、餘り人数が少ないと、前項の班の事業中、集團的な精力を必要とするものは班でやれなくなるし、又集團運動としての刺激が少ない爲め、各自の集團的な創意性を充分成長せしめる事も不充分となり易いから、従つて班活動も硬くなり易い恐れがあると思ふ。

然しさればと云つて又餘りに多人数過ぎても、現在の組合員はお互にまだ充分かうした班活動には馴れて居らぬから勢

めに臨時的な責任者が任免されねばならぬ。

(ハ) 班例會 班幹事會の統制の下に、毎月一回以上、定期に全組合員及びその家族、未組織をも参加せしめて開催する。此の會合に於て組合並びに班幹事は各種の報告、事業の相談をせねばならぬが、それ等は形式に流れないで、啓蒙的、アヂ、プロ的懇談會的にやる事が肝要である。

(ニ) 班活動の内、その活動の性質上特殊なる組織を必要とする場合は、班乃至組合本部の統制下に、その爲めの特殊なる組織並びにその爲めの機關が固定的に或は随時的に設置されねばならぬ。例へば班婦人會、青年部、少年部、各種文化サークル、託兒所、内職部、共同食堂等の固定的なもの、或は講習會、研究會、爭議應援隊、各種値下運動期成同盟の如き随時的なもの等である。

(B) 職場班の場合

職場班はその個々の職場によつて班をつくり、或は大きな職場にあつては分業別につくらねばならぬ。然し組合員の少ない場合、例へば一職場に二三人しかるなような場合は、同一産業の他職場と共同し、或は他産業の職場と共同して一ヶ班を組織する場合もあつてよい。

人数の點については、現在の職場の人々は日常に集團的な訓練を経てゐる場合が多いので、相當多人数を抱擁してよい然し同一分業でも二百人三百人と云ふ多數になると矢張り活動の敏活さを失ふので、職場の特殊性を考慮しつゝ適宜數ヶ

班に分割すべきである。

職場班の機關は次の如きものである。

(1) 總會 大體に地域班に準ず。

(2) 班幹事會 幹事の性能については職業別や又地域班の幹事會の場合の如き事情によつても一律には決定出来ぬが現在各職場班の共通のものとしては「經營」「組織宣傳」「爭議對策」「青年部」等の幹事が必要である。

又特殊の問題、場合の節は、地域班の場合同様隨時的に必要な責任幹事が任免されねばならぬ。

(3) 班例會 班幹事會の統制の下に毎月一回以上定期的に全組合員及び未組織大衆の参加によつて開催する。要領は地域班に準ずる。

(4) 班の内外に於ける特殊なる組織の設置、その爲めの機關についての要領は大體に地域班のやり方に準ずる、各種の文化サークル、クラブ、スポーツ、青年部等は固定的なものとして各種の研究會又は突發的なカンパ等に對するものは隨時的なものとしてつくる。

(四) むすび

以上によつて大體に合同後の班の諸問題はそのあらましをつくしたと思ふ。(人名別の班の編成プランは別に發行する)

一般方針やその他にも述べられてゐる通り、我々は今實に重大な時期に到達してゐる。そして此の重大な時期を成功的

に勝利を以て乗り越すか、それとも何日までも現在のよう
に苦しい鐵鎖で縛られて過すかは實に此の班の活動に成功する
か否かにかゝつてゐる。各班の地域内の十數萬人の勤勞消費
者大衆は今や地域内の勞働者勤勞農民失業者を先頭として、
不當なる暴利の前に不平不満を爆發させてゐる。これ等の
人々は全部我々の消費組合運動に参加し結果すべき條件を備へ
てゐるものである。そして之等の同志を組合へ迎へ入れる光
榮ある任務が實に今や班に課せられてゐるのだ。我々は自分
の利益の爲めにも、城西地域の無産者消費者大衆の利益の爲
めにも、もつと廣い意味で云ふなら日本のそして世界の無産
消費者大衆の利益の爲めにも、且又全無産階級の解放の爲め
にも、此の光輝ある班の任務をお互に協力して果さねばなら
ぬ。ではこれから早速皆で愉快な班の仕事に取りかゝらう!

▲婦人に關する方針草案

一、組合婦人を結合した特殊組織の必要

日本の婦人殊に無産階級の婦人は長い間古い因襲の中に閉ぢこめられて來た、その爲に政治の事や經濟の事に非常に無頓着であり又非常に不利な地位に置かれてゐる。

それにも關らず婦人の階級的意識は男子に比しておくれ、無産者の運動に於ても婦人の参加は非常に少い。我が消費組合運動に於てもこの事は例外ではない。吾々の城西三組合は落合はじめ、西郊、武藏野等に於ても婦人が相當組合運動に参加したとはいへ、それは非常に限られた數であり、固定化したものであつて、組合員の大部分の婦人は未だ、せまい家庭内に閉ぢこめられてゐる、しかして又私達は消費組合に未だ加入してゐない多くの婦人をもつてゐる。

消費組合ではその性質上最も廣汎に婦人大衆を包含してゐるし、又最も密接な關係を持つてゐる。従つてこれ等の婦人を教育啓蒙し一般水準にまで引きあげると同時に、正しい階級意識の下に組織的訓練を與へる事が必要であり、又その事は消費組合運動の發展を助けるものである。

で私達の消費組合内では、婦人の特殊な事情に應じた、婦人のみの集りを作る事が是非必要である。三組合の婦人部は

合同後に於ては統一された方針の下にその活動を進めねばならぬ。

二、婦人會の仕事

婦人會はまづ、誰でもが出席出来る様な親しみやすいものにしなければならぬ、そして婦人の直接的な要求に應じて編物、料理等の講習會を開き又内職の紹介等もやる。又婦人の政治意識を高める爲に、時事問題をわかりやすく研究しあつたり、世界で唯一つ、女の權利をほんとに認められてゐるロシアの婦人生活を調べたりする、又婦人解放に特に必要な、託兒所、産兒制限等の相談をし合ひ、特に少年の組織のよき母體となる事が必要である。

更に又、これ等の教育的活動を通じて、婦人を階級な消費組合運動に参加させる事が、婦人會の最も大きな役目である。婦人會メンバーは班會員として活潑に班活動に参加し、同時に、組宣、經營、教育の組合内部機關で積極的に働く様にならねばならぬ。

三、組織

1、婦人會は組合内の専門部ではなくて、組合員内の婦人及び一般未組織婦人大衆を、婦人の特殊條件に應じて組織し

た婦人の爲の獨自的組織である。
 ロ、婦人會は原則的に一班一婦人會とする、但し現在の如く
 獨自的な班活動をなし得ない班では二三の合同班の中に一
 婦人會を作るべきである。
 ハ、各婦人會より婦人委員を選出し、理事會の婦人委員とに
 よつて婦人委員會を構成する。
 ニ、婦人委員會は婦人會の直接指導にあたる。
 ホ、名稱は班名を付した婦人會とする。

印紙

委任状

私儀城西消費組合創立總會に於ける一切の權限を
 に委任致し候

氏

住所

組合

班

氏名

年 月 日

城西三組合同實行委員長殿



鐵道三聯合會圖書目録

甲 凡 日

乙 日

丙 日

丁

三聯合會

東京鐵道四能會東京全所圖書目録

甲

乙 日

九



